

第4章 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

①定住基盤整備の推進

木幡土地区画整理事業(特別会計)

1億5,980万円

◎20万円

◎1億5,960万円

都市建設課

木幡土地区画整理事業区域内の宅地造成・移転補償などにかかる費用です。



地籍調査事業

1,852万円

◎1,241万円

◎601万円

◎10万円

農業振興課

土地一筆ごとに所在、地番、地目、境界の調査と土地登記簿に記載された所有者に関する確認を行います。併せて境界の測量や面積の測定を行い、地図と簿冊を作成します。平成25年度は、安沢・乙畑地区を実施します。

被災者生活再建支援金交付事業

1,250万円

◎1,250万円

都市建設課

東日本大震災において、住家に多大なる被害を受けた被災者の復興のため支援金を交付します。

定住促進補助事業

4,500万円

◎4,500万円

総合政策課

矢板市への定住を促進するためにマイホームを取得する方に補助(暮らしのびのび定住促進補助金)を行います。



市営住宅整備事業

1,724万円

都市建設課

◎870万円 ◎851万円 ◎3万円

被災住宅再建等融資利子助成事業

100万円

都市建設課

◎50万円 ◎50万円

②道路網の整備の推進

地域活動推進事業

222万円

◎222万円

都市建設課

道路の里親制度(市内にある身近な道路の親がわりになり、美化清掃する活動)の推進や、道路などの修繕整備をしていただける行政区などへ、資材提供などの支援を行います。



道路新設改良事業(地方特定道路事業)

1,010万円

◎900万円 ◎110万円

都市建設課

市道後岡5号線の道路整備を行います。

道路新設改良事業(交付金事業)

9,718万円

◎4,730万円

◎3,280万円

◎1,708万円

都市建設課

文化会館周辺道路の整備や、これから整備・改修する道路の測量や調査を行います。

新 高倉通り整備事業

2,150万円 高倉通りの交通安全施設整備および用地調査を行います。
◎2,150万円
都市建設課

市道維持管理事業

2,618万円 側溝整備や道路施設の清掃、街路樹などの剪定、害虫駆除を行うほか、補修補強、改善を行います。
◎2,118万円
◎500万円
都市建設課

舗装修繕事業

628万円 舗装された道路も年数の経過に伴い、修繕が必要となります。安全の確保や快適な生活環境を確保するため、必要な部分の舗装修繕を行います。
◎628万円
都市建設課

認定外道路整備事業

944万円 市道以外の生活道路の舗装や側溝などの整備・補修を行います。
◎894万円 ◎50万円
都市建設課

③公共交通機能の充実

市営バス運行事業

2,443万円 移動に不便な地域の利便性向上のため、市営バスを運行します。
◎200万円
◎1,556万円
◎687万円
総務課



市営駐車場管理事業

361万円 市営駐車場（4カ所）・駐輪場（3カ所）の維持管理を行います。
◎361万円
都市建設課

④公園整備の推進

川崎城跡公園整備事業

152万円 「市民力を結集し、川崎城跡公園に新たな光を」をテーマに、川崎城跡公園再生市民会議が策定した計画をもとに整備を行います。
◎152万円
都市建設課



光と音のあんどんまつり

都市公園維持管理事業

2,781万円 憩いの場、安らぎの場として、都市公園を安心・安全に利用してもらうため、施設や樹木などの維持管理を行います。
◎2,736万円 ◎45万円
都市建設課

長峰公園整備事業

1億2,852万円 正面入口の整備や、用地取得および物件移転補償などを行います。
◎6,710万円
◎4,940万円
◎1,202万円
都市建設課

⑤日常生活の安心の確保

消防団活動事業

3,689万円 夏季点検・通常点検の実施、火災訓練の実施、そのほか消防団の活動に要する経費です。
◎3,689万円
総務課



消防施設等整備事業

4,384万円 器具置場の建て替え、消防車両の更新など、消防施設を整備する経費です。
◎3,780万円
◎604万円
総務課

防災活動推進事業

1億4,972万円 防災センターと防災設備の維持管理費、防災行政無線の整備、非常食の備蓄などのための経費です。
◎100万円 ◎1億2,790万円
◎1,482万円 ◎600万円
総務課

交通安全対策管理事業

1,250万円 各世代に合わせた交通安全教室・出前講座、年4回の交通安全運動などの啓発活動を行ったり、児童・生徒が交通事故にあわないよう交通指導員を配置しています。
◎27万円 ◎1,181万円
◎42万円
生活環境課



常備消防費負担金交付事務

3億6,358万円 消防署職員の人件費、消防署の維持管理や消防施設を整備する経費です。
◎3億6,358万円
総務課

消費者行政対策事業(消費生活センター)

314万円 さまざまな消費生活問題の相談や、トラブルに巻き込まれないための正しい消費生活情報を提供するなど、消費生活の向上と安全を推進します。また多重債務者の相談も受け付けます。
◎109万円 ◎205万円
生活環境課

放射線量低減対策事業

5億5,869万円 山の駅たかはら、塩田ダム多目的広場等、戸建て住宅等(泉地区・矢板地区)の除染を行います。
◎5億5,850万円
◎19万円
放射能汚染対策課

地域安全活動推進事業

1,263万円 防犯灯の設置と電気料の一部補助や、防犯カメラの維持管理にかかる経費です。
◎1,263万円
生活環境課

造成宅地滑動崩落緊急対策事業

3億4,557万円 東日本大震災を原因とした地盤の滑動崩落対策箇所(ハッピーハイランド住宅団地、ロビンシティー住宅団地、日拓住宅団地)において、対策工事を行います。
◎9,925万円
◎2億4,632万円
都市建設課

公民館改修事業

1,515万円 公民館施設の耐震化工事、設計委託を行います。
◎1,220万円
◎295万円
各公民館

◎…………… 国 ◎…………… 県
◎…………… その他 ◎…………… 市債 ◎…………… 一般財源